

平成29年度
決算状況

(普通会計)

(平成30年8月7日現在)

都道府県		神奈川県		コード番号	142034	市町村類型		施行時特例市		
				ふりがな	ひらつかし	平成29年度交付税種地区分		種地		
				市町村名	平塚市			1-6		
人口		面積	人口密度	人口集中地区人口	産業構造					
国調	27年	258,227人	Km ²	3,808人	235,955人	区分	第1次	第2次	第3次	
	22年	260,780人	67.88	3,846人	234,080人	27年	1,720人	30,462人	73,727人	
	増加率	1.0%	人口密度は面積67.82Km ² で算出			国調	1.5%	26.9%	65.1%	
住民基本台帳	30.3.31	257,196人	35.10.1以降の合併状況			就業人口	22年	2,066人	36,317人	79,736人
	29.3.31	257,109人					国調	1.7%	29.3%	64.3%
区分		平成28年度	平成29年度	区分	指数等		指定団体等の状況			
1	歳入総額 (A)	84,965,723	85,968,068	基準財政需要額	36,418,482		首都交付			
2	歳出総額 (B)	81,021,526	82,315,501	基準財政収入額	35,449,990					
3	歳入歳出差引額 (A) - (B) = (C)	3,944,197	3,652,567	標準財政規模 1	48,777,069					
4	翌年度に繰り越すべき財源 (D)	586,413	467,555	財政力指数	3か年平均	0.972	事務の共同処理の状況			
5	実質収支 (C) - (D) = (E)	a	b	実質収支比率	単年	0.973	山林関係			
6	単年度収支 (F)	669,178	b - a	公債費比率	4.7		後期高齢者医療			
7	積立金 (G)	316,847	29,540	公債費負担比率	9.3					
8	繰上償還金 (H)	0	2,600	起債制限比率	3.7					
9	積立金取崩額 (I)	0	380,000	地方債現在高	54,039,721		平成29年度地方債発行額のうち臨時財政対策債			
10	実質単年度収支 (F) + (G) + (H) - (I) (J)	986,025	520,632	平成29年度地方債発行額	4,365,800		1,400,000			
				平成29年度元金償還額	5,065,605		財政調整基金現在高			
				積立金現在高	12,847,068		6,960,261			
				収益事業収入額	300,000					
				債務負担行為額	22,161,829					
				健全化判断比率	[参考]早期健全化基準					
				実質赤字比率	-		11.27			
				連結実質赤字比率	-		16.27			
				実質公債費比率	2.4		25.0			
				将来負担比率	27.4		350.0			
一般職員等				特別職等 2						
区分	職員数 A	給料月額 B	一人当たり支給月額 B/A	区分	改定実施年月日	一人当たり平均給料(報酬)月額				
一般職員	1,424人	453,565千円	318,515円	市長	H16.4.1	997,000円				
教育公務員	26	8,295	319,038	副市長	H16.4.1	829,000円				
消防職員	262	81,456	310,901	常勤監査委員	H16.4.1	612,000円				
臨時職員				教育長	H16.4.1	726,000円				
合計	1,712	543,316	317,357	議会議長	H16.4.1	615,000円				
				議会副議長	H16.4.1	540,000円				
				議会議員	H16.4.1	502,000円				
				(議員定数28人)						
特別会計の状況	事業名	収支額(実質収支)	普通会計からの繰入額 3	職員数(人)	事業名	収支額(純損益)	普通会計からの繰入額	職員数(人)		
	競輪事業	2	1,900	15	病院事業	862,487	2,417,348	604		
	国民健康保険事業	770,000	2,803,706	26	下水道事業	782,967	3,898,000	39		
	市場事業	250	9,333	1						
	介護保険事業	755,216	2,604,285	34						
	後期高齢者医療事業	65,387	501,927	7						

- 1 標準財政規模は、臨時財政対策債発行可能額(2,183,226千円)を含んでいます。
- 2 特別職等に関する給与(報酬)は、各条例の本則に記載されている額で表示しています。
- 3 決算統計上、特別会計に所属する職員に係る児童手当等は、一般会計から繰り出しを行ったと仮定しています。

市町村名		平塚市		類型		施行時特例市		(平成30年8月7日現在) (単位:千円・%)				
歳入						性質別歳出						
区分	決算額	構成比	経常一般財源 k	k の構成比	区分	決算額	構成比	税等	経常経費充当一般財源	経常収支比率		
地方税	43,807,930	51.0	41,154,537	85.1	人件費	14,756,176	17.9	14,000,287	13,961,053	28.1		
地方譲与税	489,273	0.6	489,273	1.0	うち職員給	11,006,135	13.4	10,302,928	10,297,145	20.7		
利子割交付金	46,845	0.1	46,845	0.1	扶助費	23,292,841	28.3	7,788,492	7,773,657	15.6		
配当割交付金	220,277	0.3	220,277	0.5	公債費	5,448,665	6.6	5,340,159	5,340,159	10.7		
株式等譲渡所得割交付金	237,185	0.3	237,185	0.5	内元利償還金	5,448,124	6.6	5,339,618	5,339,618	10.7		
地方消費税交付金	4,360,196	5.1	4,360,196	9.0	内一時借入金利子	541	0.0	541	541	0.0		
ゴルフ場利用税交付金	44,010	0.1	44,010	0.1	小計	43,497,682	52.8	27,128,938	27,074,869	54.4		
特別地方消費税交付金					物件費	10,393,048	12.6	8,229,715	7,643,730	15.4		
自動車取得税交付金	264,810	0.3	264,810	0.5	維持補修費	993,410	1.2	835,489	807,174	1.6		
地方特例交付金等	202,102	0.2	202,102	0.4	補助費等	7,211,992	8.8	6,636,886	5,430,897	10.9		
地方交付税	1,060,660	1.2	939,762	1.9	積立金	1,115,693	1.4	1,093,729				
(普通交付税)	939,762	1.1	939,762	1.9	投資・出資・貸付	4,381,000	5.3	2,055,000	580,372	1.2		
(特別交付税)	120,898	0.1			繰出金	7,960,046	9.7	6,593,323	5,479,478	11.0		
小計	50,733,288	59.2	47,958,997	99.1	前年度繰上充用金				計	94.5		
交通安全対策交付金	38,923	0.0	38,923	0.1	投資的経費	6,762,630	8.2	1,476,898	経常経費充当一般財源			
分担金・負担金	1,003,475	1.2			うち人件費	244,510	0.3	244,510	47,016,520			
使用料	1,149,315	1.3	196,906	0.4	内普通建設事業	6,703,695	8.1	1,474,863	減収補てん債(特例分)・臨時財政対策債を含めた経常一般財源			
手数料	633,007	0.7			うち補助事業	2,089,940	2.5	168,313	49,768,798			
国庫支出金	13,853,390	16.1			うち単独事業 ⁵	4,613,755	5.6	1,306,550	減収補てん債(特例分)・臨時財政対策債を経常一般財源から除いた場合の経常収支比率			
県支出金	5,288,037	6.1			災害復旧事業	58,935	0.1	2,035	97.2			
財産収入	266,037	0.3	78,641	0.2					歳入一般財源等			
寄附金	30,063	0.0							57,702,545			
繰入金	1,355,345	1.6										
繰越金	3,944,197	4.6										
諸収入	3,307,191	3.8	95,331	0.2								
地方債	4,365,800	5.1										
合計	85,968,068	100.0	48,368,798	100.0	合計	82,315,501	100.0	54,049,978				
市町村税						目的別歳出						
区分	決算額	構成比	増減率	基準税額	超過課税分収入済額	区分	決算額	構成比	税等			
市町村民税	19,419,176	44.3	3.9	18,473,017	447,627	議会費	446,120	0.5	446,120			
内個人分	15,549,289	35.5	1.3	15,449,666		総務費	8,622,549	10.5	5,566,846			
内法人分	3,869,887	8.8	15.8	3,023,351	447,627	民生費	36,707,143	44.6	19,037,267			
固定資産税	19,530,152	44.6	2.6	19,114,819		衛生費	7,419,683	9.0	6,543,433			
軽自動車税	418,223	0.9	5.0	422,439		労働費	230,933	0.3	50,124			
市町村たばこ税	1,786,986	4.1	5.6	1,926,344		農林水産業費	657,121	0.8	460,166			
鉱産税						商工費	2,045,122	2.5	523,426			
特別土地保有税						土木費	9,506,158	11.5	6,935,096			
法定外普通税						消防費	2,819,831	3.4	2,677,690			
目的税	2,653,393	6.1	1.3			教育費	8,351,335	10.1	6,465,711			
内都市計画税	2,653,393	6.1	1.3			災害復旧費	58,935	0.1	2,035			
内その他						公債費	5,448,671	6.6	5,340,165			
合計	43,807,930	100.0	2.7	39,936,619	447,627	諸支出金	1,900	0.1	1,900			
適用税率の状況						合計	82,315,501	100.0	54,049,979			
市町村民税	均等割	3,500円	市町村民税	法人分	均等割	50,000円	150,000円	徴収率	区分	現年課税分	滞納繰越分	合計
						120,000円	160,000円		市町村民税	98.5	23.8	93.7
		130,000円	400,000円	固定資産税	99.3	27.1	97.1					
	法人税割	12.1 / 100	1,750,000円	3,000,000円	合計	98.9	24.8	95.5				
	固定資産税	1.4 / 100										

5 普通建設事業費(単独)は、県営事業等負担金100,653千円を含めて表示しています。